

接遇マナー研修

4月16日(木)、17日(金)の2日間、一級自動車整備士コース4年生を対象に『接遇マナー研修』を実施しました。
この研修は、その後に実施されたインターンシップに向けた事前研修として行われたものです。受入れ先企業で求められる挨拶や言葉遣い、立ち居振る舞いなどのビジネスマナーについて学びました。
学生たちは研修で学んだ内容をインターンシップで実践し、社会人としての意識を高める機会となりました。



自転車安全運転講習

5月26日(火)に和歌山県の紀北自動車学校で自動車整備留学生科1年生を対象とした「自転車安全運転講習(座学・コースでの実技等)」を実施しました。留学生にとっても日本で自転車に乗る時のルール、マナーを教わるのもいい機会となりました。また、傘さし運転やスマホを見ながらの運転も非常に危険であることも実際に体験し、深い理解に繋がりました。



校外研修

自動車研究開発コース3年生が、校外学習でHondaの事業所や開発関連企業を訪問しました。初日は埼玉県にある本田技術研究所にて往年の名車「S800/T360」の実車を見学後、VRで内外装を見る体験をさせていただきました。

2日目以降は、卒業生も多く活躍している栃木県のHonda事業所や開発関連企業を訪問し、製品の開発講話を聴講後に卒業生との交流会を実施しました。また、Hondaのレースの最前線現場「HRCさくら」では、F1エンジンの組み立てを見ることもできました。

校外研修を通じて、仕事のやりがいや役割を肌で感じられる貴重な機会となりました。



1年生オリエンテーション

自動車整備科・一級自動車研究開発学科の1年生および自動車整備留学生科2年生を対象に、4月19日(日)～4月20日(月)の2日間、三重県の鈴鹿市にて校外オリエンテーションを実施しました。

鈴鹿サーキットでは「スーパー耐久シリーズ2026 第2戦」のレース観戦を行いました。レースではホンダ学園の先輩たちがレースメカニックとして参加しており、観戦への楽しさも一層高まった様子でした。翌日は2グループに分かれ、交通教育センターでのモビリティ体験や危険予知トレーニングを行い、その後パーク散策を実施しました。オリエンテーションを通して、モビリティへの興味・関心が高まり、新しい仲間との交流も深まる有意義な機会となりました。



貴重なF1を特別展示!

6月12日(金)、本校に「Aston Martin Aramco Formula One Team (アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラワン・チーム)」のF1マシンがやってきました。

一日を通して多くの学生や教職員が訪れ、人だかりができるほどの盛況ぶりでした。

貴重な展示を間近で見ることができ、関心を深める機会となりました。ホンダ学園一同、応援しています。

